



第42回

インフォメーション・ミーティング

2022年6月1日（水）株式会社 山梨中央銀行

付属資料集

付属資料

当行プロフィール	3
2021年度決算の概況	4
自己資本比率の状況	7
資本配賦の状況	8
従業員数・店舗数の推移	9
預金の状況	10
貸出金の状況	12
業種別貸出金（ローンポートフォリオ）	14
規模別・地域別貸出金残高（未残）	15
リスク管理債権及び金融再生法開示債権	16
債務者区分の遷移	19
預金・貸出金シェアの状況（山梨県内）	20
有価証券ポートフォリオ	21
マーケット別収益状況	23
地域別融資RAROAの状況	24
新型コロナウイルス感染症への対応	25
グループ会社一覧	26

山梨県の経済

山梨県内の地場産業	28
高速交通網の整備	29
最近の県内経済動向	31
山梨県経済の特性・構造	38
山梨県の県勢・経済指標	43

本資料には、将来の業績に関する記述が含まれております。こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。

将来の業績は、経営環境の変化などにより、目標対比異なる可能性があることにご留意ください。

会社概要 (2022年3月末現在)

創業	1877年(明治10年)4月
創立	1941年(昭和16年)12月
本店所在地	甲府市丸の内1丁目20番8号
資本金	154億円
従業員数	1,655人
営業店舗数	本支店・出張所 92 (山梨 75(※)、東京 16、神奈川 1) ※うち、インターネット支店 1

指定金融機関受託状況 山梨県、県内27市町村中23市町村



経営理念

「地域密着と健全経営」

当行は、地域に根ざし、地域社会の繁栄と経済発展に寄与するとともに、お客さまから信頼していただける健全な経営姿勢を堅持し、経営内容の充実に努めてまいります。

(百万円、%)		20/3期	21/3期	22/3期	21/3期－20/3期		22/3期－21/3期	
					増 減	増減率	増 減	増減率
平 残	資金運用勘定	2,961,469	3,285,681	4,033,132	324,212	10.94	747,451	22.74
	うち貸出金	1,706,513	1,883,182	1,925,379	176,669	10.35	42,197	2.24
	有価証券	1,165,502	1,233,980	1,311,104	68,478	5.87	77,124	6.25
	コールローン	3,901	3,210	1,931	△ 691	△ 17.71	△ 1,279	△ 39.84
	預け金(除無利息分)	72,290	149,617	774,204	77,327	106.96	624,587	417.45
	資金調達勘定	3,287,069	3,678,320	4,306,640	391,251	11.90	628,320	17.08
	うち預金等	3,012,070	3,239,051	3,427,457	226,981	7.53	188,406	5.81
	コールマネー	44,279	86,769	198,913	42,490	95.95	112,144	129.24
	(参考)金銭の信託	5,573	9,986	5,000	4,413	79.18	△ 4,986	△ 49.92

2021年度決算の概況 ②

(百万円、%)

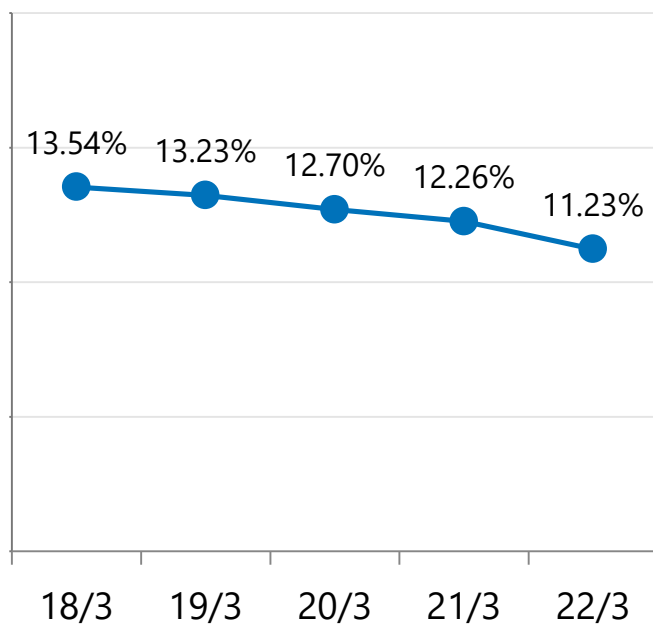
	20/3期	21/3期	22/3期	21/3期－20/3期		22/3期－21/3期	
				増 減	増減率	増 減	増減率
資金運用利回	0.94	0.86	0.69	△ 0.08		△ 0.17	
うち貸出金利回	0.92	0.87	0.88	△ 0.05		0.01	
有価証券利回	1.01	0.94	0.74	△ 0.07		△ 0.20	
コールローン利回	1.48	0.09	0.08	△ 1.39		△ 0.01	
預け金利回	0.10	0.09	0.12	△ 0.01		0.03	
資金調達利回	0.02	0.01	0.00	△ 0.01		△ 0.01	
うち預金等利回	0.01	0.00	0.00	△ 0.01		0.00	
コールマネー利回	△ 0.02	△ 0.02	0.00	0.00		0.02	
借入金利回	0.01	0.00	0.00	△ 0.01		0.00	
経費率	0.85	0.77	0.73	△ 0.08		△ 0.04	
資金調達原価	0.80	0.69	0.59	△ 0.11		△ 0.10	
預貸金利回差	0.91	0.87	0.88	△ 0.04		0.01	
資金運用・調達利回差	0.92	0.85	0.69	△ 0.07		△ 0.16	
預貸金利鞘	0.06	0.09	0.15	0.03		0.06	
総資金利鞘	0.14	0.17	0.10	0.03		△ 0.07	

2021年度決算の概況 ③

(百万円、%)

	20/3期	21/3期	22/3期	21/3期－20/3期		22/3期－21/3期	
				増減	増減率	増減	増減率
資金利益	27,091	27,991	27,432	900	3.32	△ 559	△ 1.99
うち貸出金利息	15,843	16,529	16,959	686	4.32	430	2.60
有価証券利息	11,857	11,624	9,801	△ 233	△ 1.96	△ 1,823	△ 15.68
コールローン利息	57	3	1	△ 54	△ 94.73	△ 2	△ 66.66
預け金利息	72	149	971	77	106.94	822	551.67
役務取引等利益	4,952	5,640	6,816	688	13.89	1,176	20.85
その他業務利益	△ 628	△ 2,107	△ 4,962	△ 1,479	△ 235.50	△ 2,855	△ 135.50
うち国債等債券関係損益	△ 150	△ 2,010	△ 4,826	△ 1,860	△ 1,240.00	△ 2,816	△ 140.09
一般貸倒引当金繰入額	42	△ 519	△ 486	△ 561	△ 1,335.71	33	6.35
経費	25,606	25,065	25,046	△ 541	△ 2.11	△ 19	△ 0.07
業務純益	5,765	6,978	4,727	1,213	21.04	△ 2,251	△ 32.25
修正業務純益	5,808	6,459	4,240	651	11.20	△ 2,219	△ 34.35
コア業務純益	5,959	8,469	9,067	2,510	42.12	598	7.06
除く投信解約損益	5,959	8,469	9,067	2,510	42.12	598	7.06
臨時損益	79	△ 1,589	1,004	△ 1,668	△ 2,111.39	2,593	163.18
うち貸倒引当金戻入額	－	－	－	－	－	－	－
株式等関係損益	1,309	590	2,002	△ 719	△ 54.92	1,412	239.32
不良債権処理額	922	1,476	983	554	60.08	△ 493	△ 33.40
経常利益	5,844	5,388	5,731	△ 456	△ 7.80	343	6.36
特別損益	△ 641	△ 568	△ 602	73	11.38	△ 34	△ 5.98
法人税、住民税及び事業税	1,170	1,922	1,171	752	64.27	△ 751	△ 39.07
法人税等調整額	601	241	146	△ 360	△ 59.90	△ 95	△ 39.41
当期純利益	3,430	2,655	3,810	△ 775	△ 22.59	1,155	43.50

自己資本比率の推移



自己資本額の内訳

(億円)

	18/3	19/3	20/3	21/3	22/3
自己資本額	1,729	1,775	1,781	1,788	1,800
リスク・アセット等	12,766	13,415	14,023	14,583	16,024

リスク・アセット等の算出方法

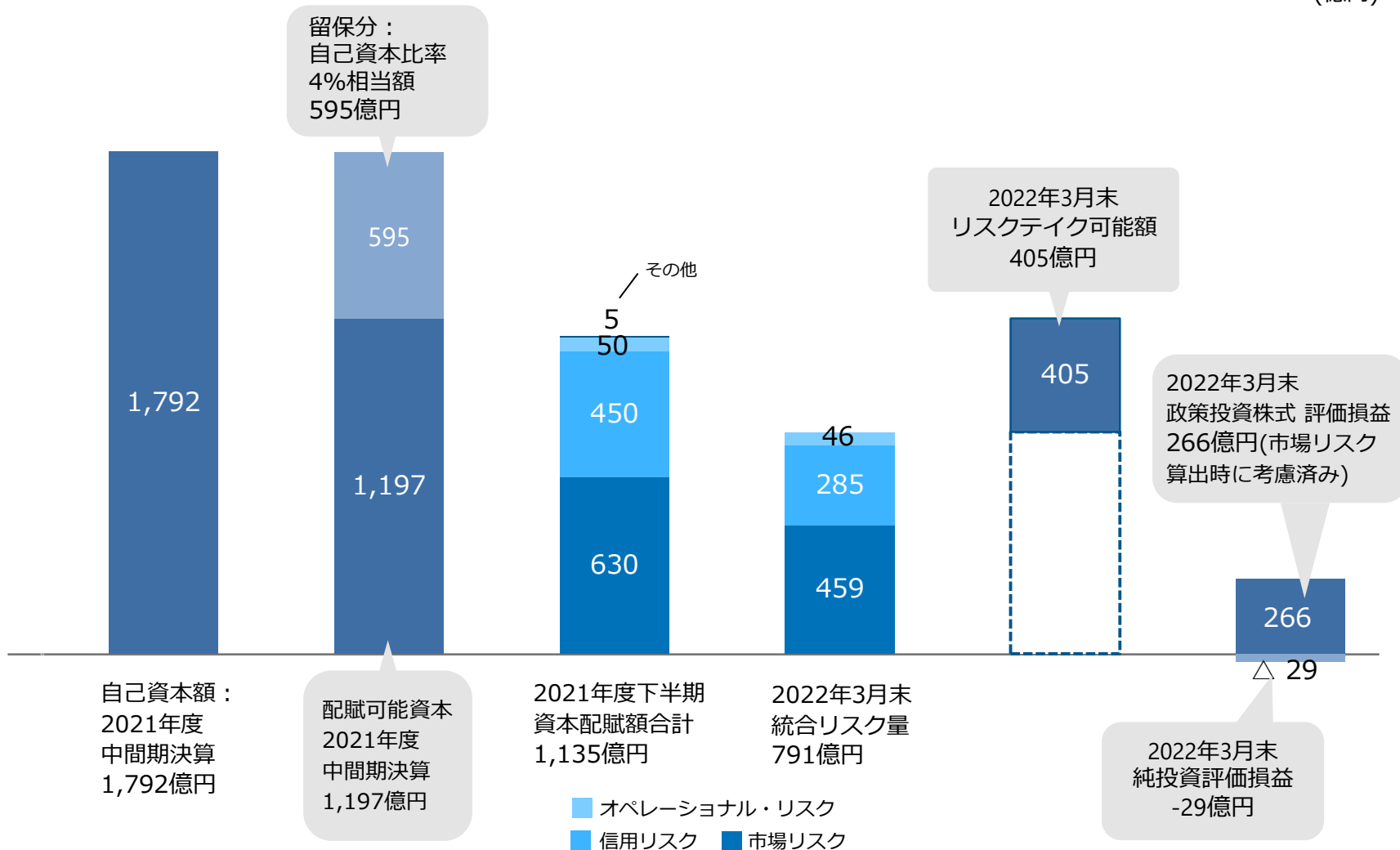
信用リスク	標準的手法
オペレーション・リスク	粗利益配分手法

参考：銀行勘定の金利リスク(22/3期末)

金利リスク量	205億円
自己資本の額	1,800億円
銀行勘定の金利リスク(IRRBB)	11.4%

* コア預金の算定に内部モデルを使用しております。

(億円)



(人、店、か所)

	12/3	13/3	14/3	15/3	16/3	17/3	18/3	19/3	20/3	21/3	22/3 12/3比 増減	
従業員数	1,704	1,708	1,699	1,675	1,677	1,685	1,737	1,726	1,681	1,660	1,655	△49
パートタイマー	736	714	691	672	678	711	714	686	689	677	680	△56
店舗数 (含む出張所)	91	90	90	90	91	91	92	92	92	92	92	0
単独店	42	43	41	41	42	42	41	41	35	27	22	△20
エリア/フルバンキング店	21	21	21	21	21	21	21	21	22	25	24	3
エリア/機能特定店、非対面店	28	26	28	28	28	28	30	30	35	40	46	18
実質的な営業拠点数 (支店内支店を1とカウント)	90	89	89	89	90	90	87	86	82	79	79	△11
法人営業所	2	1	1	1	0	0	0	1	1	0	0	△2
ライフスクエア・ローンスクエア	5	6	7	7	8	8	8	8	8	8	8	3
店舗外ATMコーナー数	129	126	129	130	133	135	141	142	144	138	119	△10

※1 機能特定店は、個人推進店、個人ローン推進店、特定店(ライフスクエア甲府支店)および非対面店(インターネット富士山支店)の合計です。

※2 支店内支店は以下の通りです。中央市場支店(国母支店内)、住吉支店(南支店内)、千塚支店(湯村支店内)、美術館前支店(ライフスクエア甲府支店内)、春日居支店(石和支店内)、禾生支店(都留支店内)、東山梨支店(日下部支店内)、中道支店(城南支店内)、北新支店(武田通支店内)、竜ヶ丘支店(吉田支店内)、甲西支店(小笠原支店内)、高根支店(長坂支店内)、鰻沢支店(青柳支店内)

※3 店舗外ATMコーナー数にはセブン銀行との共同ATMは含んでおりません。

1. 平残

(億円、%)

01 地域別	19/3	20/3	21/3	22/3	前期比 (額)	前期比 (率)	23/3 (計画)	前期比 (額)	前期比 (率)
県内	26,048	26,638	28,602	30,297	1,695	5.92	31,012	715	2.35
東京・新宿	677	681	742	801	59	7.95	813	12	1.49
西東京	2,820	2,801	3,045	3,175	130	4.26	3,262	87	2.74
合計	29,546	30,120	32,390	34,274	1,884	5.81	35,088	814	2.37

(億円、%)

02 マーケット別	19/3	20/3	21/3	22/3	前期比 (額)	前期比 (率)	23/3 (計画)	前期比 (額)	前期比 (率)
金融機関	133	147	157	160	3	1.91	175	15	9.37
地公体等	2,001	2,076	2,084	2,271	187	8.97	2,284	13	0.57
一般法人	6,286	6,487	7,591	8,178	587	7.73	8,418	240	2.93
個人	21,125	21,409	22,556	23,664	1,108	4.91	24,210	546	2.30
合計	29,546	30,120	32,390	34,274	1,884	5.81	35,088	814	2.37

2.未残

(億円、%)

01 地域別	19/3	20/3	21/3	22/3	前期比 (額)	前期比 (率)	23/3 (計画)	前期比 (額)	前期比 (率)
県内	26,496	26,859	30,500	31,100	600	1.96	31,625	525	1.68
東京・新宿	642	695	746	789	43	5.76	806	17	2.15
西東京	2,801	2,872	3,225	3,280	55	1.70	3,302	22	0.67
合計	29,940	30,427	34,472	35,171	699	2.02	35,734	563	1.60

(億円、%)

02 マーケット別	19/3	20/3	21/3	22/3	前期比 (額)	前期比 (率)	23/3 (計画)	前期比 (額)	前期比 (率)
金融機関	278	297	276	275	△1	△0.36	274	△1	△0.36
地公体等	2,111	1,934	3,162	2,740	△422	△13.34	2,777	37	1.35
一般法人	6,390	6,630	7,873	8,081	208	2.64	8,328	247	3.05
個人	21,158	21,564	23,160	24,073	913	3.94	24,354	281	1.16
合計	29,940	30,427	34,472	35,171	699	2.02	35,734	563	1.60

1. 平残

(億円、%)

01 地域別	19/3	20/3	21/3	22/3	前期比 (額)	前期比 (率)	23/3 (計画)	前期比 (額)	前期比 (率)
県内	8,293	8,647	9,253	9,632	379	4.09	10,004	372	3.86
東京・新宿	3,658	4,019	4,739	5,125	386	8.14	5,638	513	10.00
西東京	2,551	2,718	3,100	3,277	177	5.70	3,506	229	6.98
本部所管貸出	1,801	1,678	1,738	1,218	△520	△29.91	1,292	74	6.07
合計	16,304	17,065	18,831	19,253	422	2.24	20,441	1,188	6.17

(注)本部所管貸出は、財務省向貸出、譲受債権および山梨県当貸等をいう。

(億円、%)

02 マーケット別	19/3	20/3	21/3	22/3	前期比 (額)	前期比 (率)	23/3 (計画)	前期比 (額)	前期比 (率)
金融機関	262	310	323	417	94	29.10	455	38	9.11
地公体等	2,763	2,730	3,109	2,562	△547	△17.59	2,532	△30	△1.17
一般法人	9,599	10,181	11,451	12,227	776	6.77	13,227	1,000	8.17
個人	3,678	3,841	3,946	4,046	100	2.53	4,225	179	4.42
合計	16,304	17,065	18,831	19,253	422	2.24	20,441	1,188	6.17

2. 未残

(億円、%)

01 地域別	19/3	20/3	21/3	22/3	前期比 (額)	前期比 (率)	23/3 (計画)	前期比 (額)	前期比 (率)
県内	8,824	9,172	10,484	10,193	△291	△2.77	10,199	6	0.05
東京・新宿	3,823	4,346	4,897	5,630	733	14.96	5,841	211	3.74
西東京	2,686	2,916	3,276	3,351	75	2.28	3,608	257	7.66
本部所管貸出	1,773	1,647	1,266	1,369	103	8.13	1,219	△150	△10.95
合計	17,108	18,082	19,924	20,545	621	3.11	20,868	323	1.57

(注)本部所管貸出：財務省向貸出、譲受債権、山梨県当貸等

(億円、%)

02 マーケット別	19/3	20/3	21/3	22/3	前期比 (額)	前期比 (率)	23/3 (計画)	前期比 (額)	前期比 (率)
金融機関	279	319	410	454	44	10.73	485	31	6.82
地公体等	2,811	2,977	3,322	2,710	△612	△18.42	2,409	△301	△11.10
一般法人	10,255	10,868	12,187	13,280	1,093	8.96	13,638	358	2.69
個人	3,762	3,916	4,004	4,100	96	2.39	4,335	235	5.73
合計	17,108	18,082	19,924	20,545	621	3.11	20,868	323	1.57

業種別貸出金(ローンポートフォリオ)

(金額単位：百万円)

	21/3		22/3		前期比増減	
	貸出残高	構成比	貸出残高	構成比	貸出残高	構成比
製造業	237,238	11.9%	245,560	12.0%	8,322	0.1P
農業、林業	3,670	0.2%	4,391	0.2%	721	0.0P
漁業	27	0.0%	20	0.0%	△ 7	0.0P
鉱業、採石業、砂利採取業	3,913	0.2%	3,328	0.2%	△ 585	0.0P
建設業	54,938	2.8%	50,304	2.4%	△ 4,634	△ 0.4P
電気・ガス・熱供給・水道業	35,128	1.8%	44,153	2.1%	9,025	0.3P
情報通信業	19,527	1.0%	19,329	0.9%	△ 198	△ 0.1P
運輸業、郵便業	106,518	5.3%	127,337	6.2%	20,819	0.9P
卸売業、小売業	152,319	7.6%	165,710	8.1%	13,391	0.5P
金融業、保険業	81,728	4.1%	95,232	4.6%	13,504	0.5P
不動産業、物品賃貸業	363,418	18.2%	420,636	20.5%	57,218	2.3P
不動産業	277,494	13.9%	328,205	16.0%	50,711	2.1P
地方公社	23,019	1.1%	19,614	1.0%	△ 3,405	△ 0.1P
物品賃貸業	62,905	3.2%	72,816	3.5%	9,911	0.3P
その他サービス業	176,580	8.9%	172,091	8.4%	△ 4,489	△ 0.5P
国・地方公共団体	332,280	16.7%	271,013	13.2%	△ 61,267	△ 3.5P
その他（個人）	425,200	21.3%	435,465	21.2%	10,265	△ 0.1P
貸出金合計	1,992,491	100.0%	2,054,575	100.0%	62,084	-

規模別・地域別貸出金残高（未残）

(億円、%、ポイント)

		全体			山梨県内			西東京ブロック			東京ブロック			本部所管貸出		
		21/3	22/3	前期比	21/3	22/3	前期比	21/3	22/3	前期比	21/3	22/3	前期比	21/3	22/3	前期比
国 地方公共団体	残高	3,322	2,710	△612	3,033	2,462	△571	43	13	△30	7	3	△4	237	229	△8
	構成比	16.7%	13.2%	△3.5	28.9%	24.2%	△4.7	1.3%	0.4%	△0.9	0.1%	0.1%	0	18.7%	16.7%	△2.0
事業性	残高	12,350	13,480	1,130	4,253	4,455	202	2,206	2,291	85	4,861	5,591	730	1,028	1,139	111
	構成比	62.0%	65.6%	3.6	40.6%	43.7%	3.1	67.3%	68.4%	1.1	99.3%	99.3%	0	81.2%	83.2%	2.0
大企業	残高	4,557	5,171	614	336	384	48	122	114	△8	3,483	3,951	468	614	722	108
	構成比	22.9%	25.2%	2.3	3.2%	3.8%	0.6	3.7%	3.4%	△0.3	71.1%	70.2%	△0.9	48.5%	52.7%	4.2
中堅企業	残高	176	201	25	56	58	2	54	79	25	65	62	△3	-	-	-
	構成比	0.9%	1.0%	0.1	0.5%	0.6%	0.1	1.6%	2.4%	0.8	1.3%	1.1%	△0.2	-	-	-
中小企業	残高	7,616	8,108	492	3,860	4,013	153	2,029	2,098	69	1,312	1,578	266	413	417	4
	構成比	38.2%	39.5%	1.3	36.8%	39.4%	2.6	61.9%	62.6%	0.7	26.8%	28.0%	1.2	32.6%	30.5%	△2.1
非事業性 個人	残高	4,252	4,354	102	3,196	3,274	78	1,026	1,046	20	29	33	4	-	-	-
	構成比	21.3%	21.2%	△0.1	30.5%	32.1%	1.6	31.3%	31.2%	△0.1	0.6%	0.6%	0	-	-	-
合計	残高	19,924	20,545	621	10,484	10,193	△291	3,276	3,351	75	4,897	5,630	733	1,266	1,369	103
	構成比	100.0%	100.0%	-	100.0%	100.0%	-	100.0%	100.0%	-	100.0%	100.0%	-	100.0%	100.0%	-

リスク管理債権及び金融再生法開示債権の開示

(金額単位：億円)

当行では、部分直接償却を実施していません。

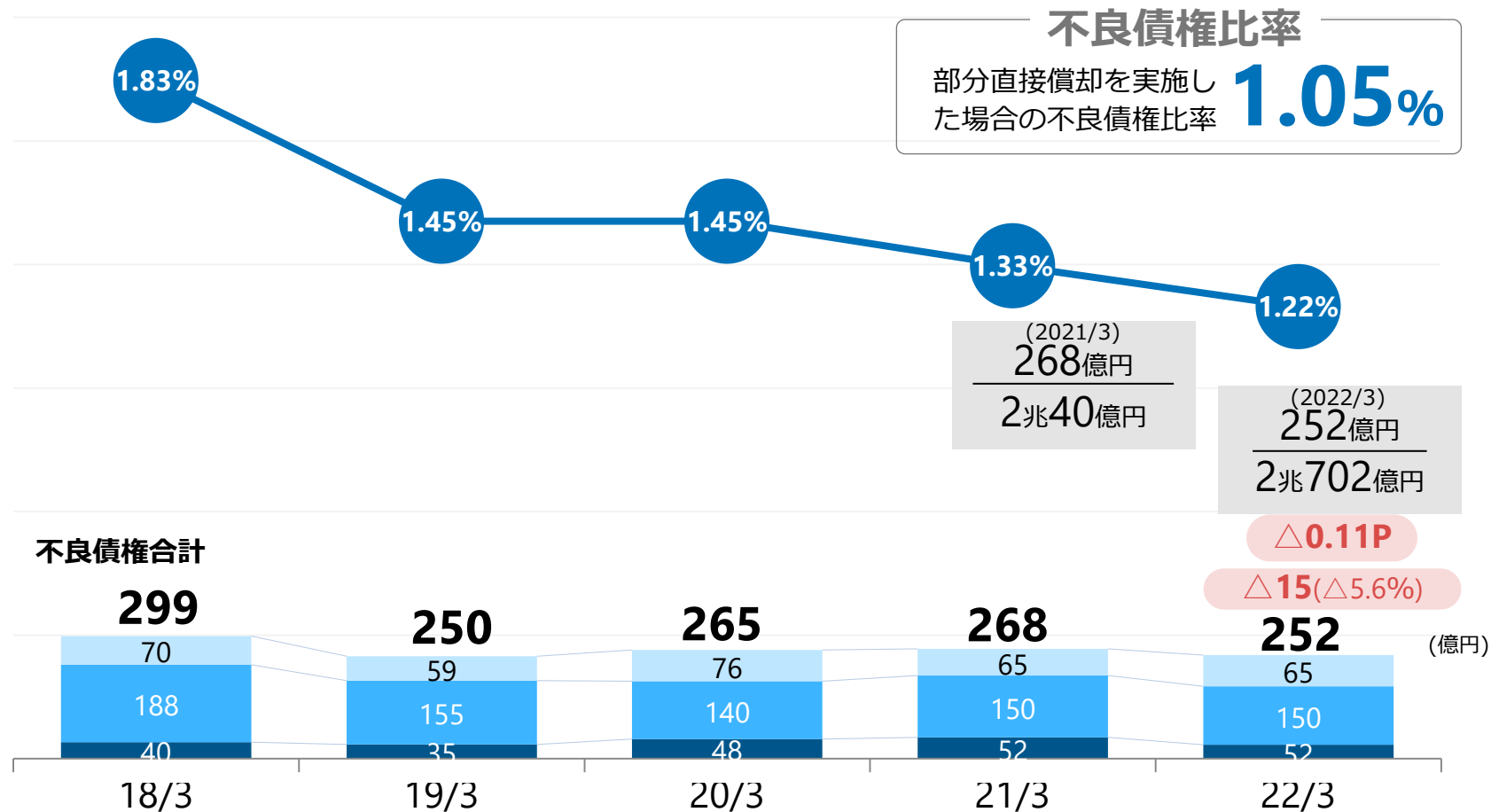
	21/3期末	22/3期末	前期比増減	22/3期末 連結
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	65	76	10	78
危険債権	150	142	△7	142
要管理債権	52	34	△18	34
三月以上延滞債権額	0	—	△0	—
貸出条件緩和債権額	52	34	△17	34
合計(A) (総与信残高に占める比率)	268 (1.33%)	252 (1.22%)	△15 (△0.11P)	255 (1.23%)
保全額(B)	230	223	△7	225
保全率 (B)÷(A)	86.09%	88.40%	2.31P	88.46%

*部分直接償却を実施した場合の不良債権額(単体)は、以下のとおりとなります。

	22/3期末 部分直接償却前①	22/3期末 部分直接償却後②	増減 ② - ①
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	76	42	△33
危険債権	142	142	0
要管理債権	34	34	0
三月以上延滞債権額	—	—	—
貸出条件緩和債権額	34	34	0
合計 (総与信残高に占める比率)	252 (1.22%)	219 (1.05%)	△33 (△0.17%)

リスク管理債権及び金融再生法開示債権額・比率推移

■ 破産更生等債権
 ■ 危険債権
 ■ 要管理債権



リスク管理債権及び金融再生法開示債権の保全状況

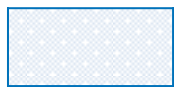
開示債権	保全状況	保全率
252 (億円)	223 (億円)	88.4%
76 破産更生債権 及びこれらに 準ずる債権	38 貸倒引当金 38 担保・保証等	100% 破産更生債権及びこれ らに準ずる債権
142 危険債権	22 貸倒引当金 108 担保・保証等	92.1% 危険債権
34 要管理債権	4 貸倒引当金 12 担保・保証等	47.1% 要管理債権

総与信残高ベース
(21/3期末→22/3期末)

(億円)

22/3期末

		正常先	その他 要注意先	要管理先	破綻懸念 先	実質破綻 先	破綻先	破綻懸念先 以下への 劣化比率
新規	-	1,426	7	-	0	0	-	
正常先	18,473	17,665	114	6	5	1	0	0.04%
その他 要注意先	1,223	88	1,038	6	11	0	-	1.00%
要管理先	73	7	13	32	2	-	13	22.27%
破綻懸念先	150	0	1	-	121	4	1	
実質破綻先	40	-	0	-	-	32	3	
破綻先	24	-	-	-	-	-	19	
合計	19,985	19,187	1,175	46	142	38	37	



下方遷移



上方遷移

* 残高は、貸出金・支払承諾・外国為替・与信関係仮払金・未収利息を含めた総与信残高ベース。
ただし、国・地方公共団体の残高および自己査定非抽出先は「正常先」に含めて記載。

1. 預金シェア

(%、ポイント)

	17/3	18/3	19/3	20/3	21/3	22/3	前期比
当行	49.6	49.9	49.7	49.8	51.2	51.2	0.0
大手行	7.0	7.0	7.1	7.0	6.7	6.6	▲ 0.1
信金・信組	28.6	28.1	27.9	27.6	27.3	27.1	▲ 0.2
JA	13.1	13.4	13.5	13.8	12.9	13.0	0.1
政府系ほか	1.7	1.6	1.8	1.9	1.8	1.9	0.1

※ゆうちょ銀行を除く

2. 貸出金シェア

(%、ポイント)

	17/3	18/3	19/3	20/3	21/3	22/3	前期比
当行	41.1	41.8	43.4	44.9	45.8	45.2	▲ 0.6
大手行	8.8	8.6	8.2	8.0	7.2	6.8	▲ 0.4
信金・信組	34.2	34.0	32.4	30.4	28.6	28.8	0.2
JA	6.7	6.4	6.1	5.9	5.3	6.0	0.7
政府系ほか	9.2	9.3	9.9	10.8	13.1	13.2	0.1

<時価評価前残高の推移>

(億円、%、ポイント)

	19/3期		20/3期		21/3期		22/3期		前期比増減	
	残高	構成比	残高	構成比	残高	構成比	残高	構成比	残高	構成比
国債	3,387	31.2	3,039	25.2	3,242	25.6	3,145	22.6	△ 97	△ 3.0
地方債	1,827	16.8	2,679	22.2	3,448	27.2	3,614	26.0	166	△ 1.2
社債	594	5.5	1,074	8.9	1,261	9.9	1,342	9.7	81	△ 0.2
株式	341	3.1	325	2.7	295	2.3	273	2.0	△ 22	△ 0.3
政策投資株式	245	2.2	219	1.8	212	1.7	207	1.5	△ 5	△ 0.2
純投資株式	95	0.9	106	0.9	82	0.6	65	0.5	△ 17	△ 0.1
投資信託等	4,374	40.3	4,382	36.3	3,746	29.5	3,981	28.7	235	△ 0.8
外貨建債券	330	3.0	561	4.7	692	5.5	1,536	11.0	844	5.5
合計	10,855	100.0	12,063	100.0	12,687	100.0	13,894	100.0	1,207	

<有価証券利息の推移>

(百万円、%、ポイント)

	19/3期		20/3期		21/3期		22/3期		前期比増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
円建債券	4,632	41.7	3,841	32.4	3,522	30.3	3,558	36.3	36	6.0
株式	1,369	12.3	1,207	10.2	1,091	9.4	1,065	10.9	△ 26	1.5
投資信託等	4,307	38.7	5,905	49.8	6,418	55.2	3,401	34.7	△ 3,017	△ 20.5
外貨建債券	810	7.3	903	7.6	591	5.1	1,774	18.1	1,183	13.0
合計	11,119	100.0	11,857	100.0	11,624	100.0	9,801	100.0	△ 1,823	

※21/3期から、投信解約損益をネット処理し、収益超過の場合は有価証券利息、損失超過の場合は国債等債券償還損に計上する決算処理に変更（過去分も同様の決算処理に修正して表示）

<利回りの推移>

(%)

	19/3期	20/3期	21/3期	22/3期	前期比 増減 (P)
円 建 債 券	0.73	0.59	0.46	0.43	△ 0.03
株 式	3.56	3.67	3.43	3.89	0.46
投 資 信 託 等	0.90	1.35	1.59	0.93	△ 0.66
円 貨 建 計	0.90	0.98	0.91	0.66	△ 0.25
外 貨 建 債 券	2.39	1.86	1.71	1.68	△ 0.03
合 計	0.94	1.01	0.94	0.74	△ 0.20

<評価損益の推移>

(億円)

	19/3期	20/3期	21/3期	22/3期	前年同期比 増減
円 建 債 券	185	112	74	△ 2	△ 76
株 式	321	188	354	300	△ 54
うち政策投資株式	310	194	325	266	△ 59
投 資 信 託 等	18	△ 142	9	1	△ 8
外 貨 建 債 券	0	35	△ 8	△ 62	△ 54
合 計	525	194	429	236	△ 193

<売買損益の推移>

(百万円)

	19/3期	20/3期	21/3期	22/3期	前期比 増減
国 債 等 債 券 損 益	3,126	△ 150	△ 2,010	△ 4,826	△ 2,816
国債等債券売却益	5,242	1,542	4,879	526	△ 4,353
国債等債券売却損	322	-	1,599	3,586	1,987
国債等債券償却	-	102	33	-	△ 33
国債等債券償還損	1,793	1,591	5,257	1,767	△ 3,490
株 式 等 関 係 損 益	66	1,309	590	2,002	1,412
株式等売却益	3,414	2,006	2,215	2,330	115
株式等売却損	3,348	537	842	321	△ 521
株式等償却	-	158	782	6	△ 776
合 計	3,192	1,158	△ 1,420	△ 2,824	△ 1,404

<投資信託解約益・解約損の推移>

(百万円)

	19/3期	20/3期	21/3期	22/3期	前期比 増減
投資信託解約益	3,417	2,423	512	2,331	1,819
投資信託解約損	5,210	4,014	5,770	4,098	△ 1,672
合 計	△ 1,793	△ 1,591	△ 5,257	△ 1,767	3,490

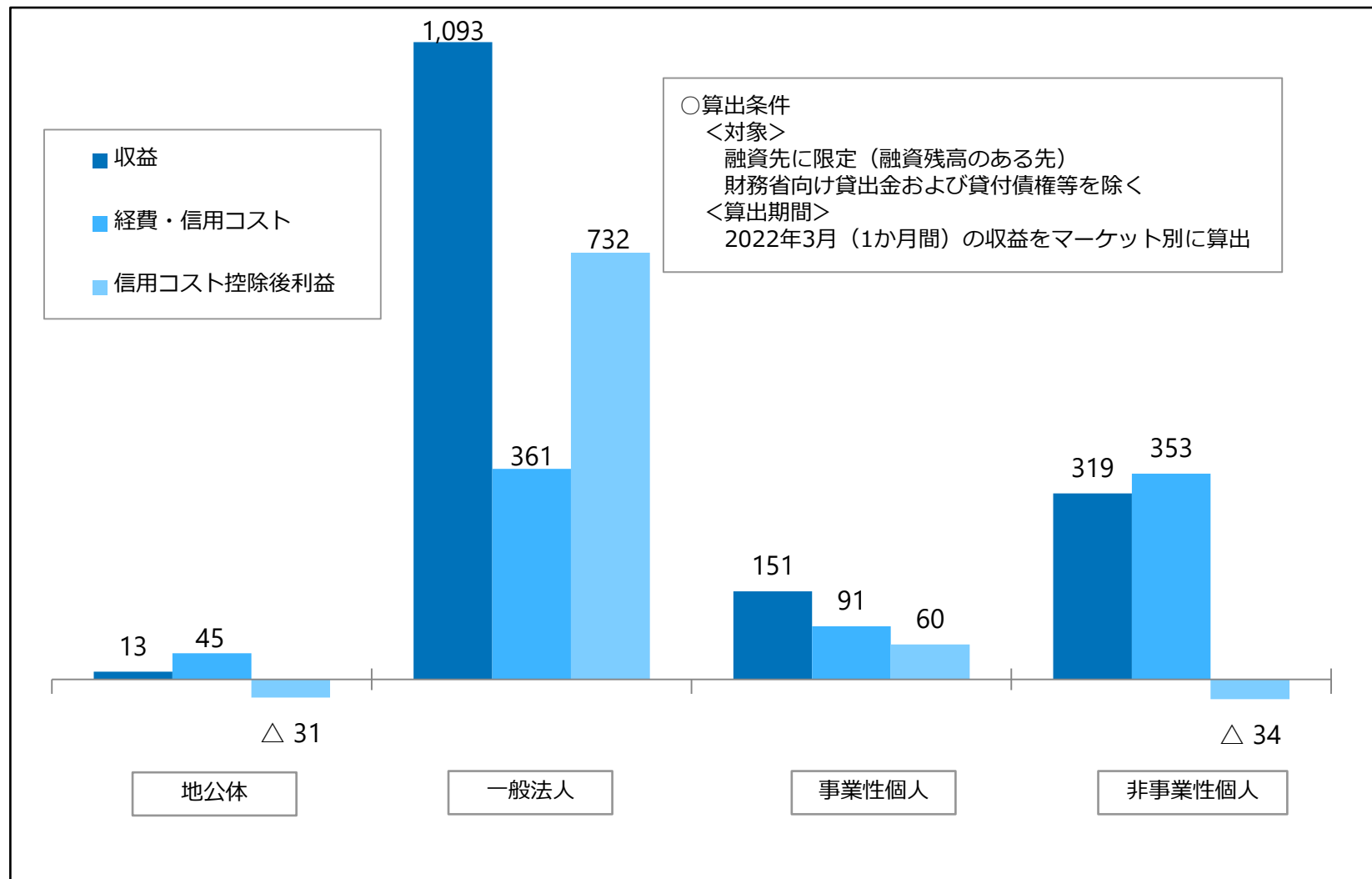
<債券修正デュレーションの推移>

	19/3期	20/3期	21/3期	22/3期	前期比 増減
円 建 債 券	5.4	5.6	5.9	6.2	0.3
外 貨 建 債 券	5.3	6.1	6.6	5.7	△ 0.9

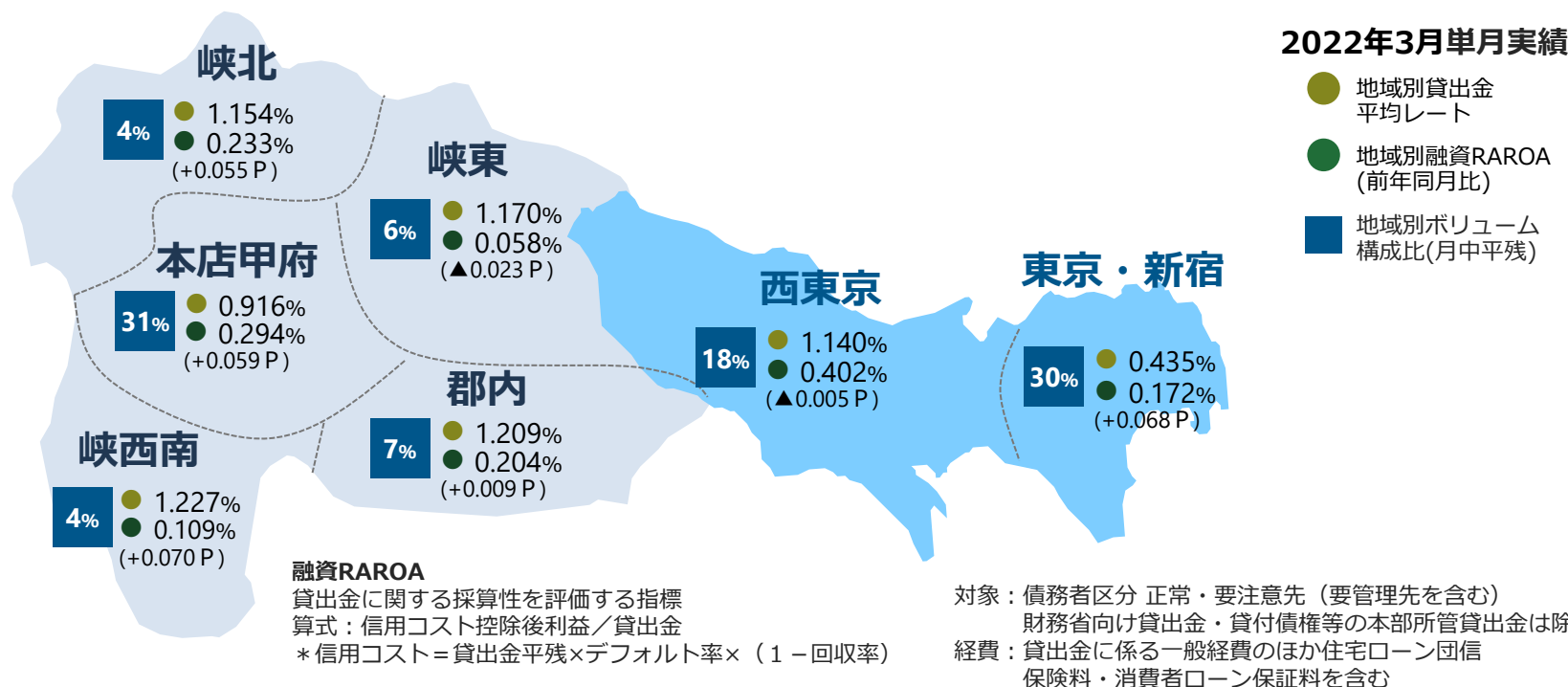
※21/3期から、投信解約損益をネット処理し、収益超過の場合は有価証券利息、損失超過の場合は国債等債券償還損に計上する決算処理に変更（過去分も同様の決算処理に修正して表示）

<2022年3月単月実績>

(百万円)



全体の融資RAROA : 0.246% (前年同月比+0.040P)



西東京地区における長期推移

(%)	12/3	13/3	14/3	15/3	16/3	17/3	18/3	19/3	20/3	21/3	21/9	22/3	10年前比	前年同月比	6か月前比
地域別貸出金平均レート	2.037	1.908	1.781	1.692	1.589	1.426	1.285	1.233	1.217	1.166	1.153	1.140	▲ 0.897P	▲ 0.026P	▲ 0.013P
地域別融資RAROA	0.530	0.602	0.474	0.461	0.496	0.444	0.352	0.358	0.390	0.407	0.363	0.402	▲ 0.128P	▲ 0.005P	+0.039
地域別ボリューム構成比	11	12	13	13	14	15	17	18	18	18	18	18	+7P	±0P	±0P

アフターコロナを見据えた企業支援の徹底

資金繰り支援・再生支援の状況

新型コロナウイルス感染症関連融資の実績

2022年3月末日時点

新規融資 実行件数/金額 (件/億円)			条件変更 実行件数/金額
合計	プロパー融資	信保付融資	(件/億円)
5,194/1,289	231/289	4,963/1,000	3,012/889

WillとSkillをもって、3S
(Smile・Speed・Simple)
対応で地域や企業の再生と
その後の再成長を推進

政府系金融機関との連携・協調

- 経営計画・資金調達計画の策定支援からニーズに沿った資金供給を実施するため、日本政策金融公庫との連携体制を強化し、協調融資スキーム「新型コロナ対策 経営強化連携融資【愛称：山梨Progress】」を創設（21年10月）。
- 「山梨中銀資本性ローン（20）」や日本公庫の「新型コロナウイルス感染症対策挑戦支援資本強化特別貸付」等を活用し、お客さまの資金繰り安定化や財務体質改善をサポート。
- 2022年1月に老舗弁当製造業者の株式会社丸政、同年4月に地域密着型ガソリンスタンドの有限会社川手商事へ対応。

本業支援・財務改善等の状況

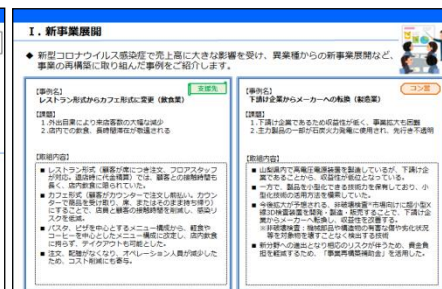
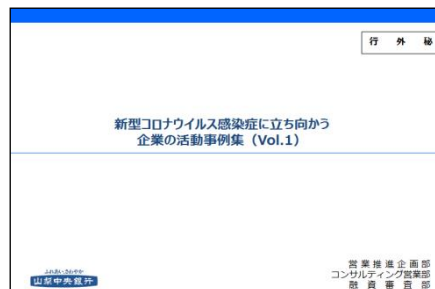
「一緒に考え、対話する」ことにより、経営者とともに課題解決に取り組む

お客さまへの本業支援の取組み

- 営業店と本部が連携し、取引先企業の売上回復・収益構造改善に向けた本業支援やビジネスモデルの再構築等、個別企業の実態に合わせたコンサルティング支援を展開。
- 新事業展開や事業・業種転換を支援する「事業再構築補助金」など国の補助金等を有効活用。
- 静岡・山梨アライアンスを活用した販路拡大支援、外部連携機関との提携拡充。

事例集の作成

- コロナ禍の劇的な経営環境の変化のなかで、お客さまが売上高や収益の回復・増加等に取り組む事例を纏めた「新型コロナウイルス感染症に立ち向かう企業の活動事例集（Vol.1、2）」を作成（81事例を収録）。
- お客さまと対話する中で、アフターコロナを見据えた新事業展開など業績回復に向けた対応策の検討に活用。



(百万円、21/9期末)

会社名	山梨中央保証(株)	山梨中銀リース(株)	山梨中銀 ディーシーカード(株)	山梨中銀 経営コンサルティング(株)
設立年月日	1986年7月1日	1987年4月6日	1991年7月2日	1996年8月2日
資本金 (当行出資比率) (グループ出資比率)	20 (99.65%) (99.81%)	20 (35.25%) (66.00%)	20 (30.25%) (67.50%)	100 (45.00%) (87.50%)
事業内容	信用保証業務等	リース業務等	クレジットカード 業務等	総合コンサルティング 業務、 ベンチャーキャピタル等
営業収益	506	4,682	958	197
営業利益	381	386	49	50
経常利益	436	387	71	52
当期純利益	317	241	49	32
総資産	9,892	10,333	3,342	2,085
純資産	6,383	3,855	1,442	1,563
借入金残高 (うち、当行からの借入金残高)	- (-)	5,856 (5,365)	640 (640)	- (-)

山梨県の経済



ワイン

- ・日本ワイン生産量全国1位(※)
- ・「山梨」ワイン表示指定(国税庁)



絹織物



日本酒

「山梨」日本酒表示指定(国税庁)



ニット



ミネラルウォーター

出荷額全国1位



印伝



果物

葡萄・桃・すもも収穫量全国1位



和紙



ジュエリー

ジュエリー出荷額全国2位

(※) 日本ワイン：国産ぶどうのみを原料とし、日本国内で製造された果実酒

出典：山梨県HP等

期待効果

関西・東海圏からの観光客・受注機会増加、物流拠点の拡大、首都圏への通勤可能範囲拡大による定住者増加等

リニア中央新幹線

- 2014.10 国土交通相が着工認可、H39年（2027年）開業予定
- 2015.12 南アルプストンネル（連絡路）の山梨側区間着工
- 2016.01 品川駅着工
- 2016.11 南アルプストンネルの長野工区着工
- 2017.03 山梨県が「リニア環境未来都市整備方針」を策定
- 2018.04 南アルプストンネル（本線）の山梨工区着工
- 2019.11 神奈川県駅（仮称）着工



所要時間

品川-甲府	25分
品川-名古屋	40分
品川-大阪	67分



リニア中央新幹線の路線図

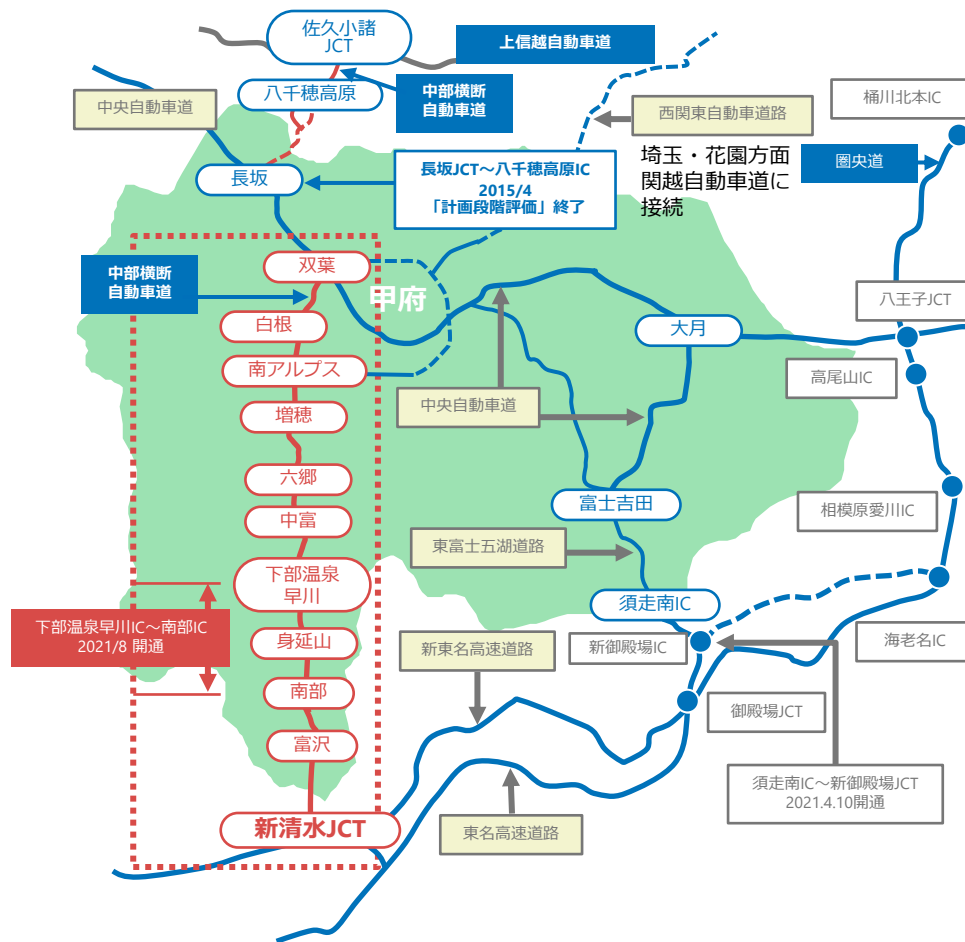
※名古屋以西のルート・駅位置は仮

期待効果

関西・東海圏からの観光客・受注機会増加、物流拠点の拡大、首都圏への通勤可能範囲拡大による定住者増加等

中部横断自動車道

中部横断自動車道の静岡方面全線
 開通により
 甲府市・静岡市間は1時間40分で
 アクセス(約△1時間)



概況

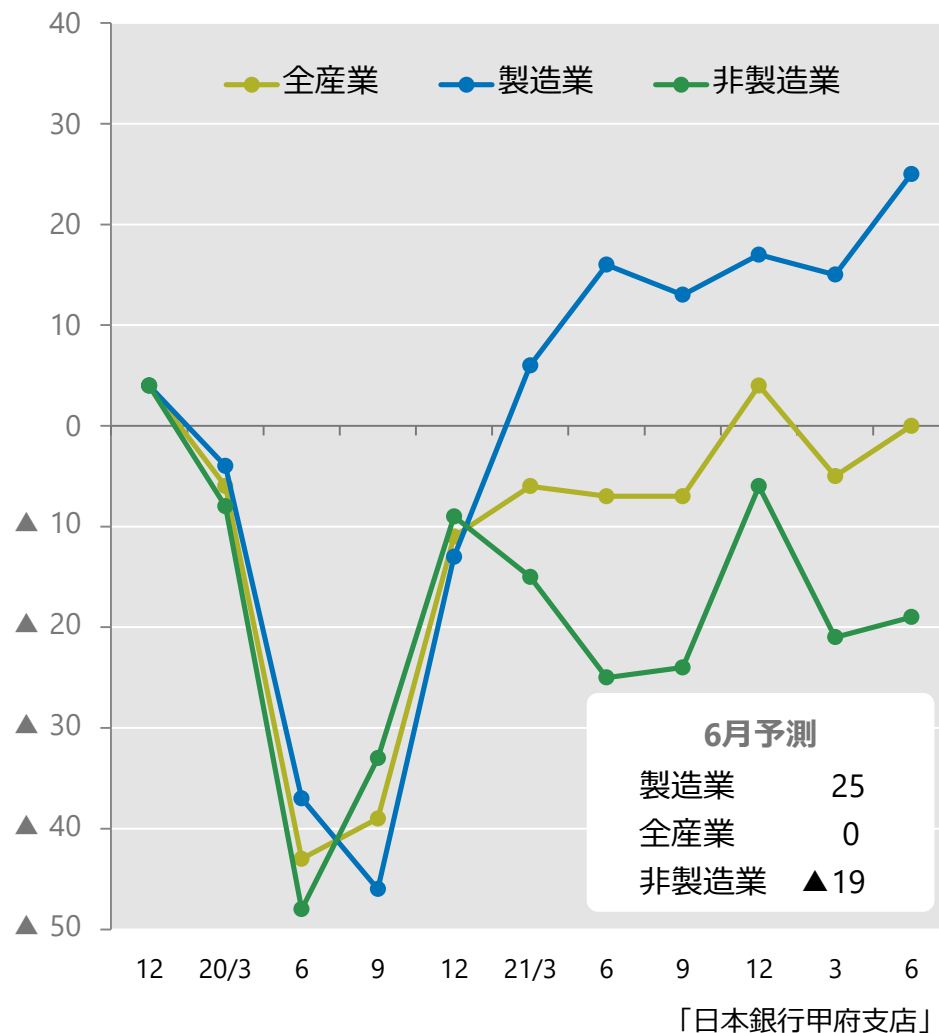
山梨県の景気（3月～4月）は、新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、基調としては緩やかに持ち直している。生産面においては、機械工業が一部に弱い動きがみられるものの、全体としては増勢を維持している。需要面においては、設備投資が回復傾向にあるほか、個人消費も持ち直している。

日銀短観業況判断D.I.をみると、年明け以降の感染拡大などで非製造業を中心に悪化している。先行きについては、製造業、非製造業ともに改善を見込んでいる。

日銀短観業況判断D.I.(県内)

	12月	3月	6月(予測)
全産業	4	▲5	0
製造業	17	15	25
非製造業	▲6	▲21	▲19

日銀短観業況判断D.I.(県内)



【需要動向】

個人消費は、食料品や家電品が堅調に推移しているほか、外食などサービス消費も復調するなど、全体としては持ち直している。

設備投資は、製造業を中心に回復傾向にある。

① 個人消費

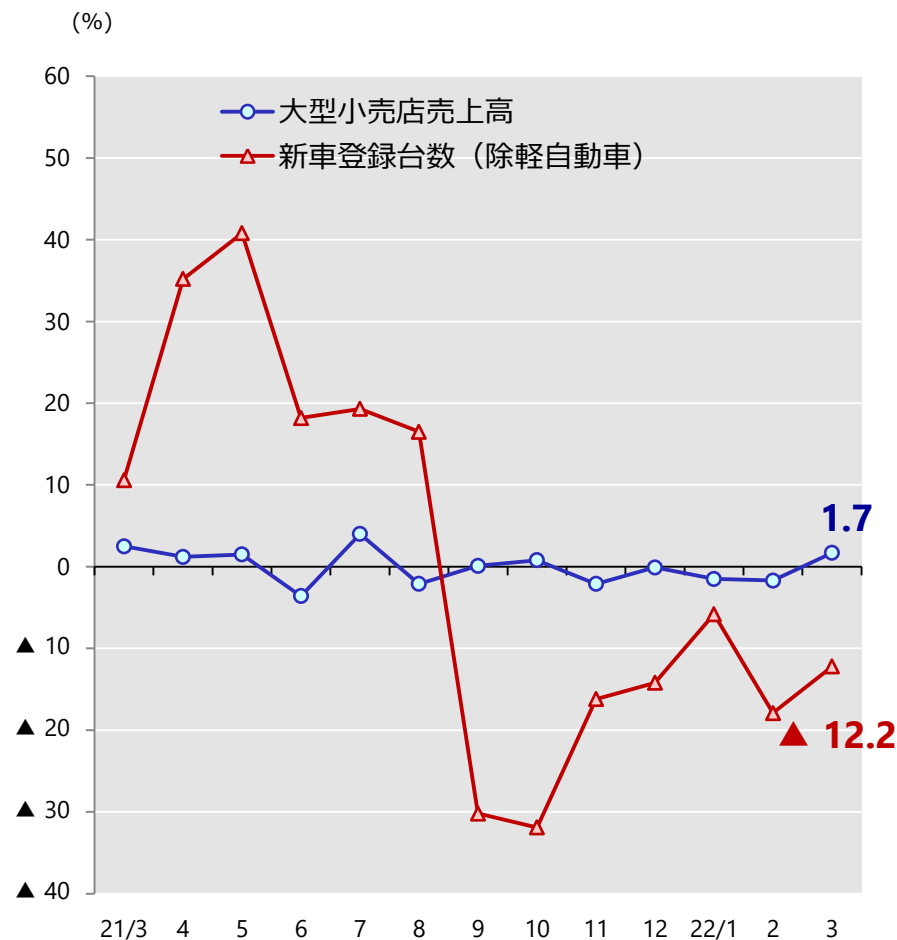
・ 大型小売店売上

新型コロナウイルス感染症再拡大の影響で、一部に弱い動きがみられるものの、旺盛な家庭内需要を背景に食料品が好調に推移するなど、全体としては底堅い動きとなっている。

・ 新車登録台数

半導体不足や部品・部材の調達難など供給制約の影響で前年を下回る水準で推移している。

需要動向①（前年比増減率）



「経済産業省」、「日本自動車販売協会連合会」

・ 観光 ・ レジャー

新型コロナウイルス新規感染者数の高止まりにより低調に推移している。ただし、3月後半は、まん延防止等重点措置の全面解除と春休みが重なり、一部に持ち直しの動きがみられる。

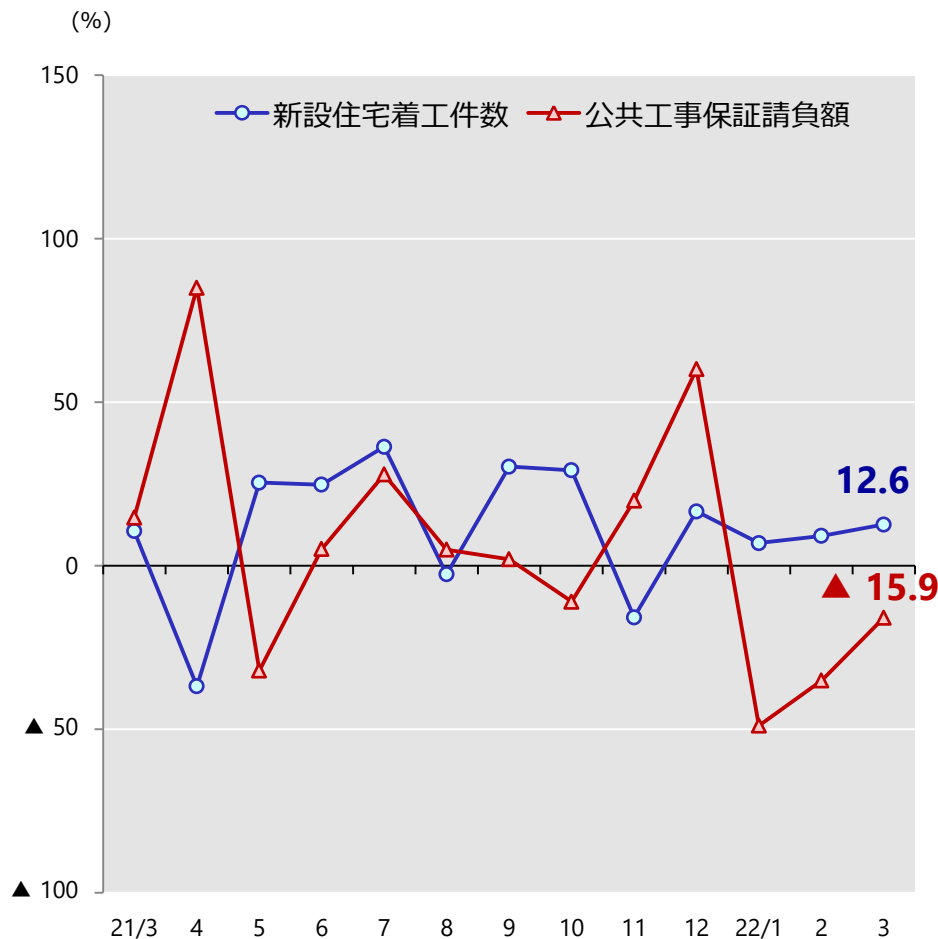
② 住宅建設

新設住宅着工件数は、前年を上回る水準で推移している。

③ 公共工事

周期的に増減を繰り返しているが、全体としては例年並みの水準となっている。

需要動向②（前年比増減率）



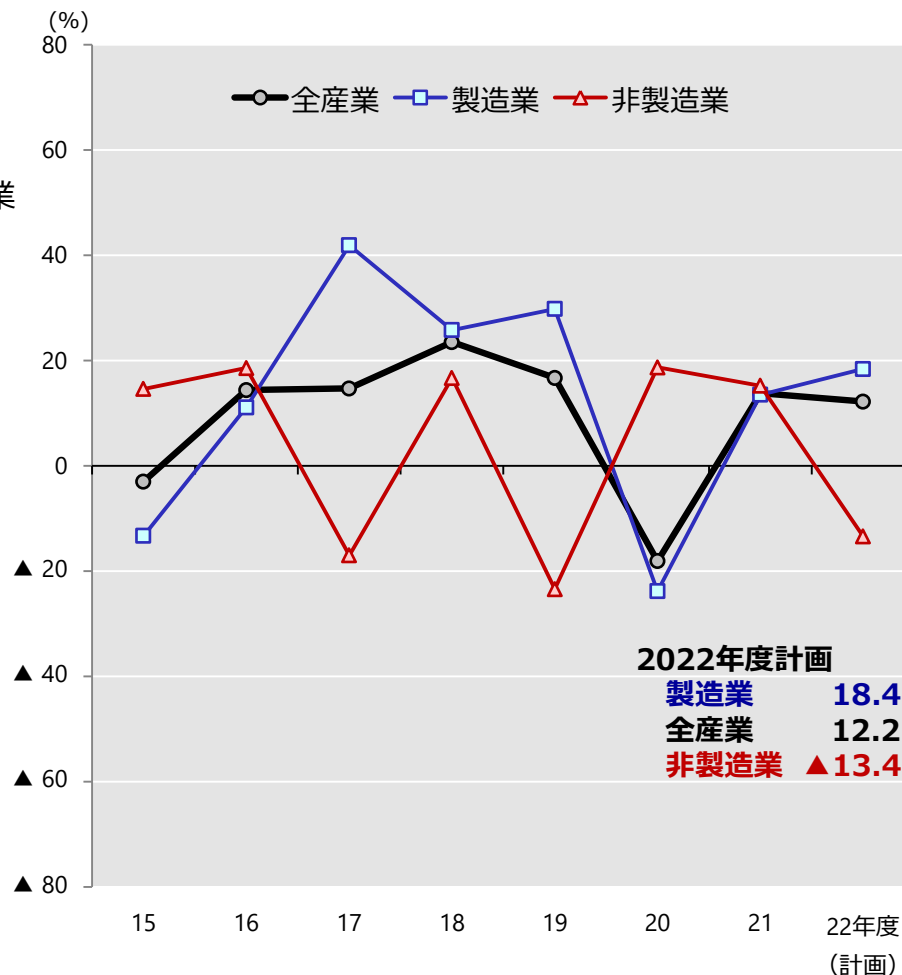
「国土交通省」、「東日本建設業保証㈱」

④ 設備投資

設備投資は、製造業を中心に回復傾向にある。

なお、日銀短観（3月調査）によると、2022年度は非製造業が前年度を下回る一方、製造業は前年度を上回り、総体でも前年度を上回る計画となっている。

県内設備投資動向（日銀短観）（前年度比増減率）



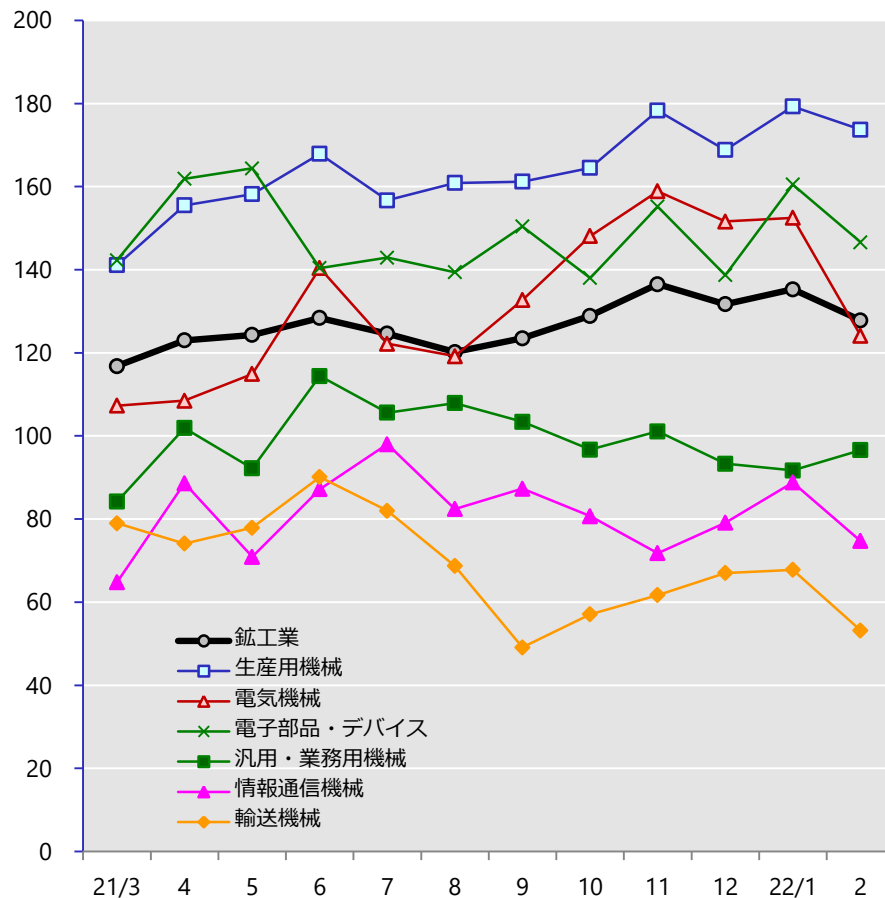
「日本銀行甲府支店」

【生産活動】

機械工業は、供給制約の影響が広がりつつあるものの、半導体製造装置や各種電子部品などは引き続き好調に推移するなど、全体としては増勢を維持している。

地場産業関連は、国内需要の縮小や原材料価格の上昇、新型コロナウイルス感染症の影響など厳しい局面が続いているが、一部に回復の動きもみられる。

鋳工業生産指数（季調済、2015年=100）



「県統計調査課」

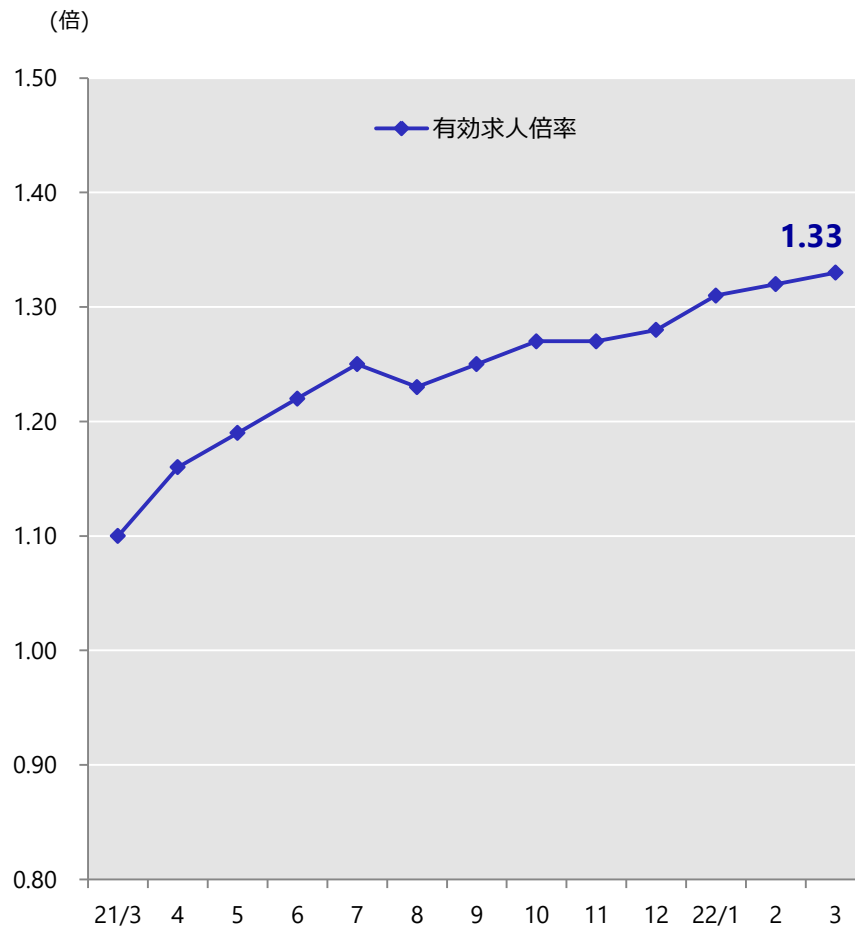
【雇用情勢】

有効求人倍率は、改善の動きが続いている。

	山梨県	全国
有効求人倍率（3月）	1.33倍	1.22倍

「厚生労働省」

雇用情勢



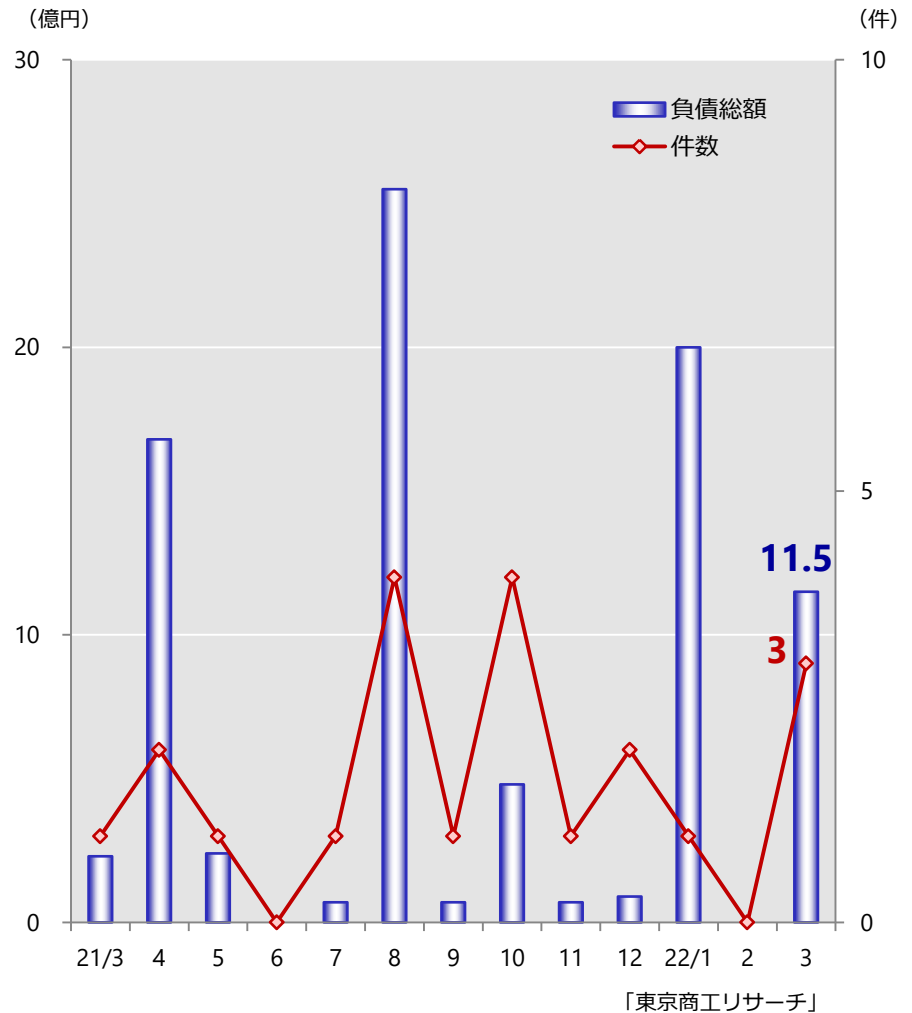
「山梨県労働局職業安定部」

【企業倒産】

2021年度下半期（21年10月～22年3月）の県内企業倒産（負債総額1千万円以上）は、件数が11件、負債総額が37億91百万円となった。

件数は前年同期比4件（57.1%）の増加、負債総額は同17億2百万円（81.5%）増加した。

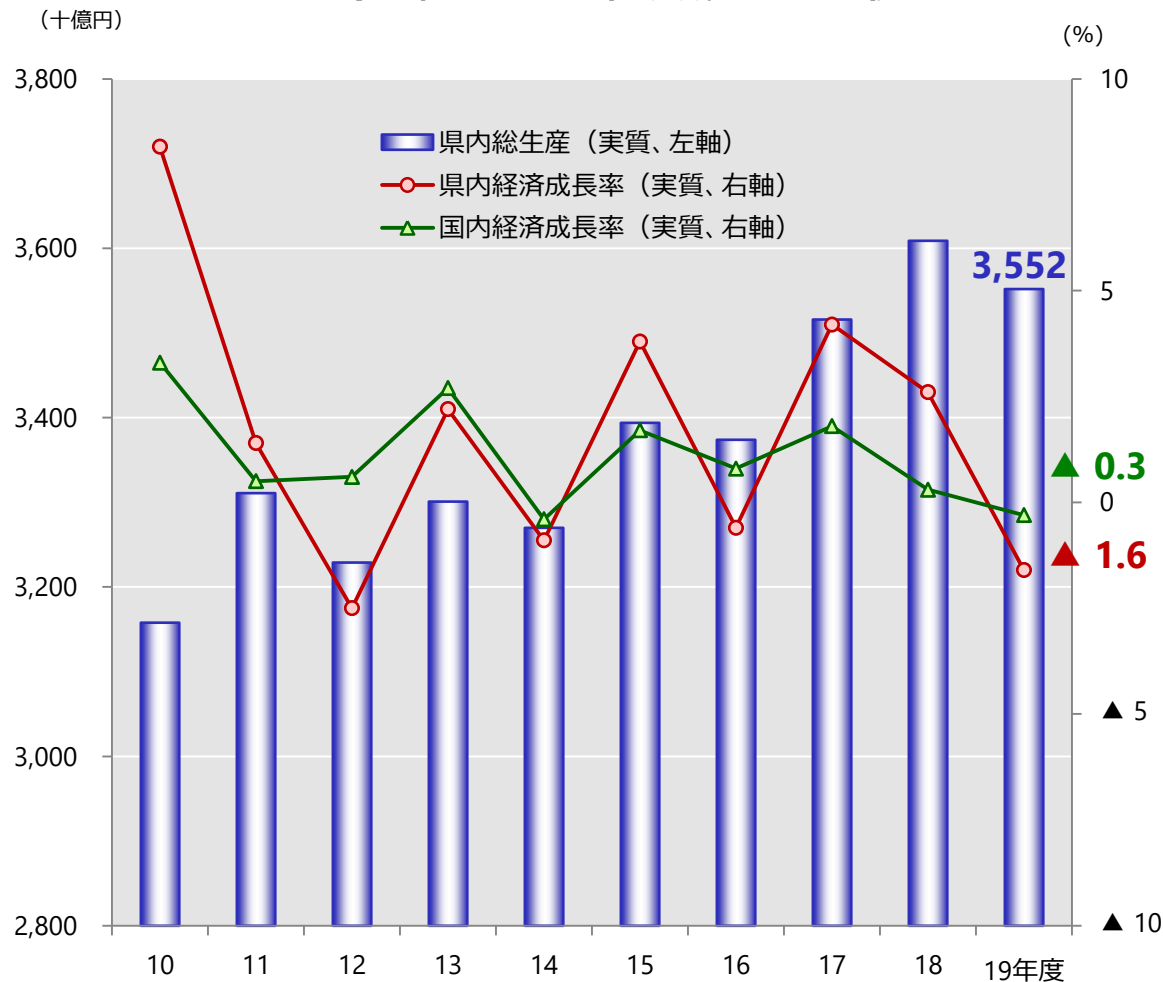
企業倒産



【山梨県経済の特性】

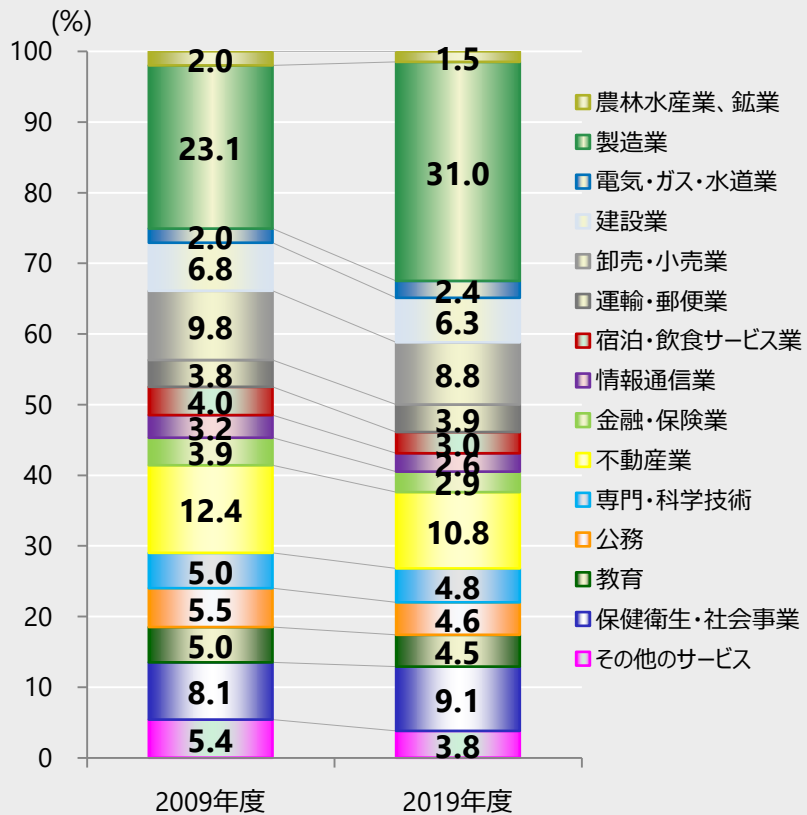
県内経済の実質成長率は、
このところ緩やかな回復傾向
をたどっていたが、足元で弱
さがみられる。

県内総生産額・経済成長率の推移



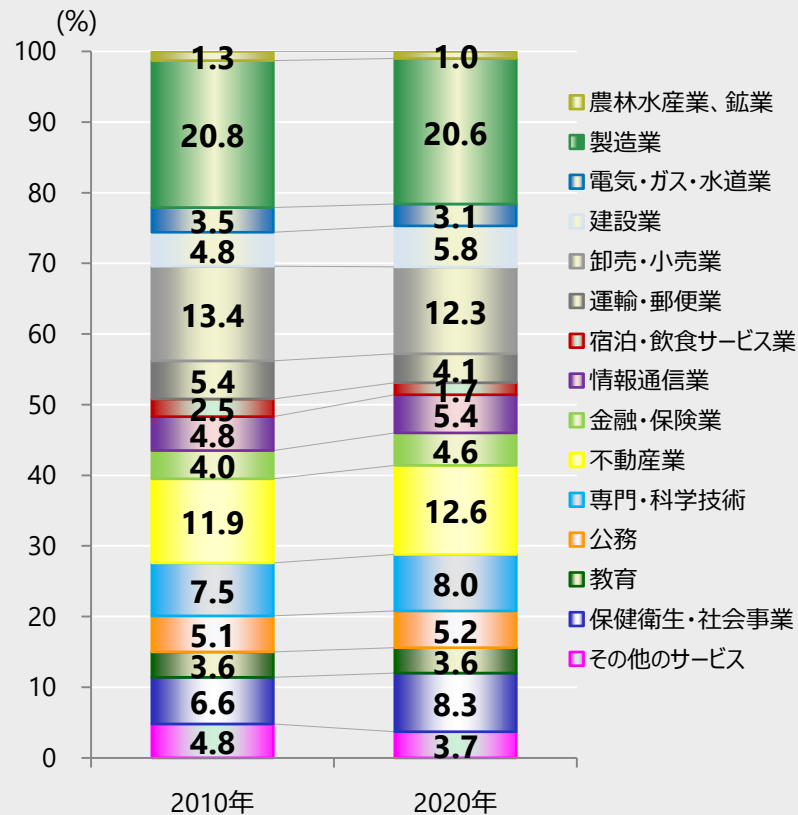
「内閣府 国民経済計算年報」、 「山梨県 県民経済計算年報」

山梨県の経済活動別県内総生産



「山梨県 県民経済計算年報」

全国の経済活動別国内総生産

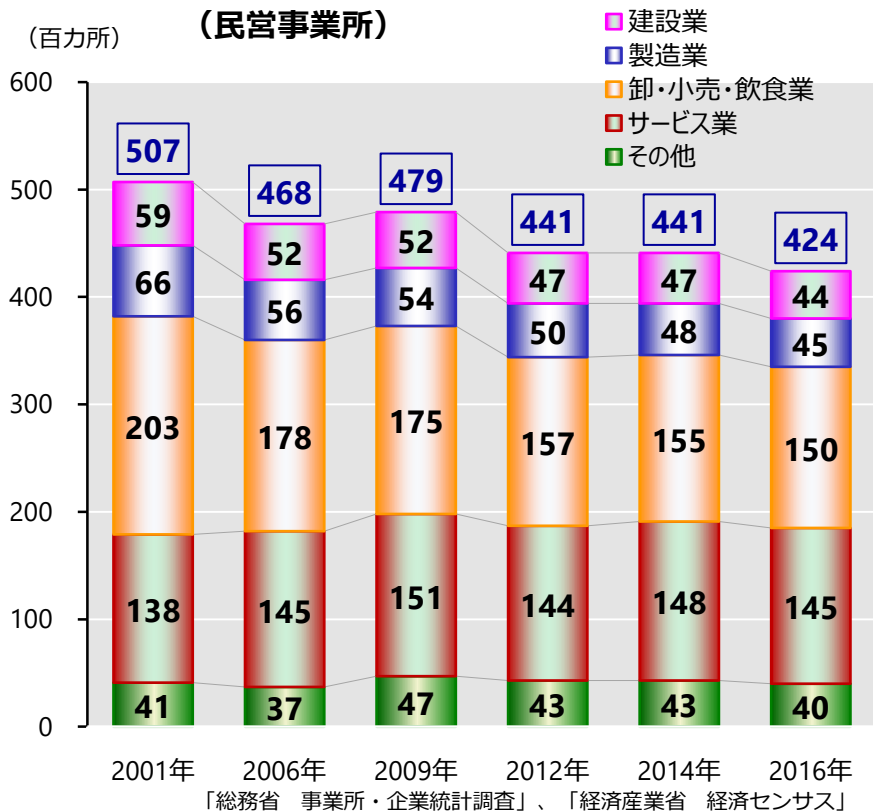


「内閣府 国民経済計算年報」

○ 産業別構成比を全国と比較すると、製造業のウエイトが高い。

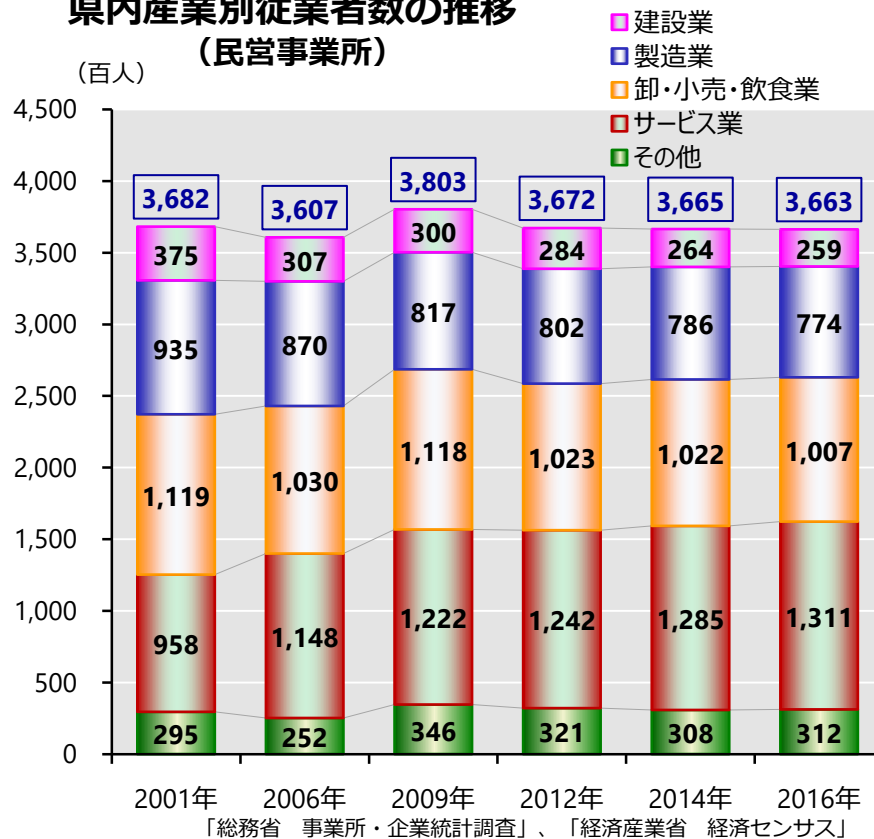
県内産業別事業所数の推移

(百カ所) (民営事業所)



県内産業別従業者数の推移

(百人) (民営事業所)



【事業所数・従業者数】

- 事業所数は、輸入品との競争による地場産業の減少や、中心市街地の衰退による小売業の減少などを要因に、1986年をピークに減少傾向。
- 従業者数は、生産効率の向上や事業所数の減少に伴う正社員の減少などを背景に、1996年をピークに減少傾向。
- こうした中、サービス業のうち「医療・福祉」の事業所数・従業者数が増加している。

※2009年以降は「経済センサス」の数値（事業所数、従業員数とも調査対象を拡大しており、2006年までのデータとの連続性はない）

※民営事業所とは、国及び地方公共団体の事業者を除く事業所をいう。

【製造品出荷額等の推移】

- 山梨県の工業構造は、1982年の中央自動車道全線開通と相前後して機械工業の集積が急速に拡大し、現在では製造品出荷額等の約6割を占める。

＜製造品出荷額等＞

- 1982年：1兆834億円
→ 2019年：2兆4,820億円（129.1%増）

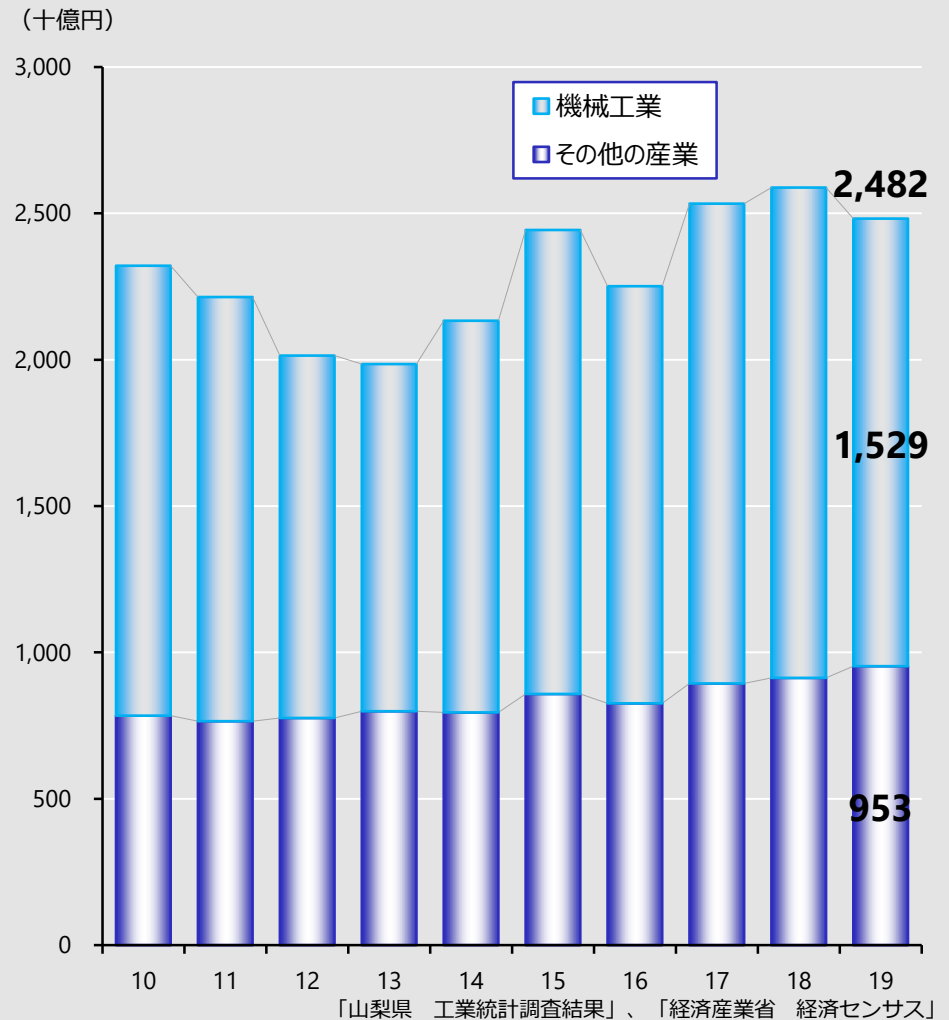
＜全体に占める機械工業の割合＞

- 製造品出荷額等に占める機械工業の割合は61.6%(2019年)であり、全国の同割合45.5%と比較して高い。

山梨県の製造品出荷額等の順位とリーディング産業の変遷

	全国順位	リーディング産業
1950年	40位	繊維
1970年	40位	繊維
1990年	33位	電気機械
2010年	33位	生産用機械
2011年	33位	電気機械
2015年	33位	生産用機械

県内製造品出荷額等の推移



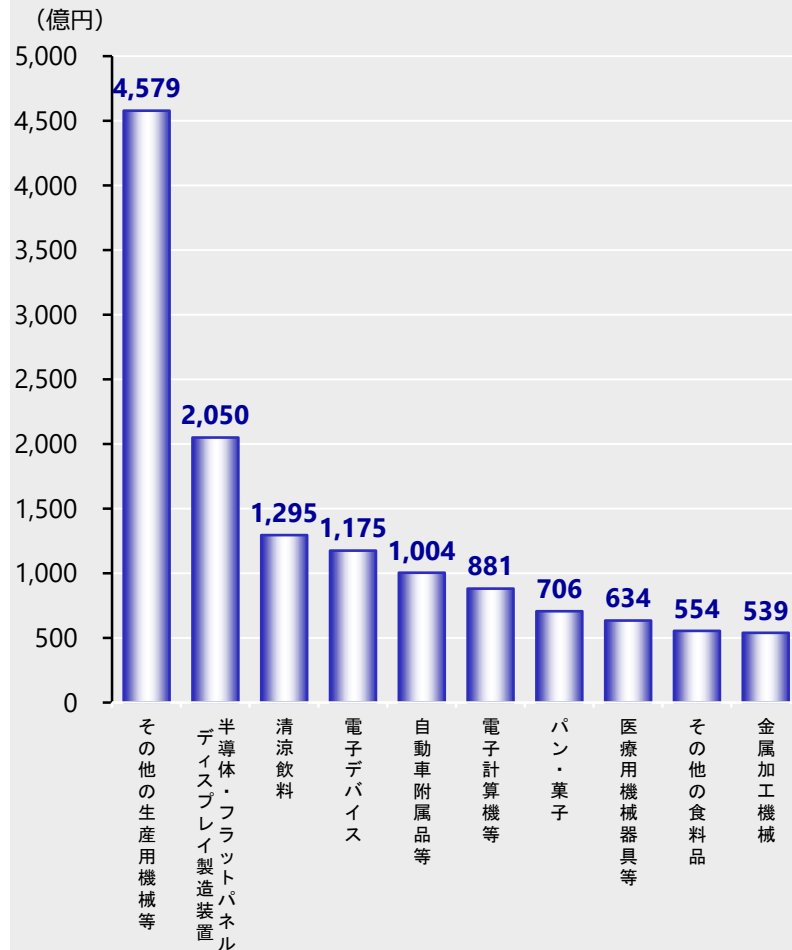
- 生産用機械、半導体・フラットパネルディスプレイ製造装置等のウエイトが高い。
- このほかにも、情報通信機器向けの各種デバイス等、最先端のIT関連産業が集積している。
- 中小企業の技術水準も着実に上昇。
ニッチマーケットながら国内・世界市場で高シェアを獲得する企業も存在。

全国上位の生産品目（2019年実績）

品目	出荷額	全国シェア	順位
数値制御ロボット	2,402億円	74.3%	1位
ミネラルウォーター	682億円	38.2%	1位
巻上機	240億円	26.4%	1位
真空装置等	97億円	17.0%	1位
半導体・IC測定器	488億円	20.9%	2位

「2020年 工業統計調査」

製造品出荷額上位10品目（2019年）



「2020年 山梨県 工業統計調査結果」

項目	年次	数値	順位	項目	年次	数値	順位	項目	年次	数値	順位
総面積	2022年	4,465km ²	32	民営事業所数	2019年	47,448か所	41	家計実収入 (勤労者世帯1世帯 当たり1か月平均)	2021年	563,275円	37
可住地面積比率	20年	21.3%	44	製造品出荷額等	19年	24,820億円	34	消費支出 (勤労者世帯1世帯 当たり1か月平均)	21年	313,311円	21
自然公園面積比率	20年	27.1%	8	同従業員1人当たり	19年	33,565千円	26	平均消費性向 (勤労者世帯)	21年	68.8%	7
総人口	21年	805千人	42	年間商品販売額	16年	18,827億円	42	自家用車保有台数 (軽自動車含む・人口千人当たり)	21年	681台	4
世帯数	21年	365千世帯	41	同従業員1人当たり	16年	31,868千円	33	公立図書館数 (人口1万人当たり)	21年	0.63か所	1
年少人口比率	21年	11.3%	35	農業産出額	20年	974億円	32	コンビニエンスストア数 (人口10万人当たり)	21年	57.0店	2
生産年齢人口比率	21年	57.4%	20	生産農業所得率	20年	37.7%	23	住宅地平均価格 (基準地価・1㎡当たり)	21年	23,700円	39
老年人口比率	21年	31.3%	24	新設住宅着工戸数	21年	4,513戸	42	持家比率	18年	70.2%	15
人口増加率	21年	△0.57	12	新設住宅1戸当たり 床面積	21年	101.9㎡	4	教育費割合 (勤労者世帯対消費支出)	21年	5.3%	24
県内総生産額(実質)	18年度	34,940億円	39	公共工事請負契約額	21年	2,026億円	41	大学等進学率	21年	58.7%	11
経済成長率(実質)	18年度	3.6%	3	建築着工物床面積	21年	899,992㎡	36				
1人当たり県民所得	18年度	3,160千円	13	有効求人倍率	21年	1.19倍	27				

○ 総人口全国42位、県内総生産39位など、規模的には下位に位置するが、従業員1人当たりの製造品出荷額など、単位当たりの比率で見ると中位にランク。経済活動、生活水準等は比較的良好な水準にあるといえる。